

蟹由 恭平 カニユキヨウヘイ



- 1 1996年3月12日
- 2 O型
- 3 背泳ぎ、自由形
- 4 金沢高校
- 5 商学部
- 6 小堀勇気さん、山崎貴大さん、宮本陽輔さん
- 7 カラオケ
- 8 洋服
- 9 母の作ったビーフストロガノフ

- 10 すみません、ありません。カラオケに行きます。
- 11 オオカミ
- 12 大学在学中にユニバーシアード出場、インカレで表彰台!

吉岡 理沙 ヨシオカリサ



- 1 1995年10月10日
- 2 O型
- 3 自由形(長距離)&オープンウォーター??
- 4 奈良県立添上高等学校
- 5 スポーツ健康科学部
- 6 お母さん
- 7 本を読む事
- 8 筋肉
- 9 お母さんの手作りプリン

- 10 水泳、野球
- 11 家でのおんびり過ごしています。
- 12 イノシシ
- 13 長水路のタイムを出来るだけ短水路のベストタイムに近づける!

福原 賢二 フクハラケンジ



- 1 1995年9月29日
- 2 B型
- 3 自由形
- 4 九州学院高校
- 5 商学部
- 6 塩浦慎理
- 7 ボーリング
- 8 車
- 9 海老料理全般
- 10 サッカー 卓球

- 11 午前中休憩午後から遊ぶ
- 12 象
- 13 インカレ出場 ジャパンオープン日本選手権標準記録突破

米山 智博 ヨネヤマトモヒロ



- 1 1994年4月5日
- 2 O型
- 3 バタフライ
- 4 葎崎高校(山梨県)
- 5 スポーツ健康科学部
- 6 山本 貴司、坂田 龍亮
- 7 スケート、麻雀、スケボー、美味しいラーメン屋巡り
- 8 才能、滑舌の良さ
- 9 ラーメン、鶏肉

- 10 バドミントン、K-1(観戦)
- 11 とりあえず 外にでます
- 12 犬
- 13 2バタでインカレ決勝 残ります。

細川 莉瑚 ホソカワリコ



- 1 1995年5月23日
- 2 B型
- 3 シンクロナイズドスイミング
- 4 大阪薫英女学院高等学校
- 5 スポーツ健康科学部
- 6 乾友紀子選手
- 7 音楽鑑賞
- 8 洋服
- 9 みそ汁
- 10 バレーボール

- 11 友達と遊ぶ
- 12 アライグマ
- 13 何事にも自分に厳しく頑張ります。

現役紹介

- ①生年月日 ②血液型 ③専門種目 ④出身高校 ⑤学部 ⑥尊敬する人(選手)
- ⑦趣味/最近のマイブーム ⑧今一番欲しいもの ⑨好きな食べ物 ⑩好きなスポーツ
- ⑪休日の過ごし方 ⑫自分を動物に例えると ⑬目標/抱負

川本 美聡 カワモトミサト



- 1 1996年2月15日
- 2 O型
- 3 シンクロナイズドスイミング
- 4 大阪薫英女学院高等学校
- 5 スポーツ健康科学部
- 6 丸茂圭衣さん
- 7 ダンス
- 8 iphone
- 9 柚子胡椒
- 10 器械体操

- 11 部屋を片付ける
- 12 ネズミ
- 13 ジュニアワールドの代表選手になって、チームで活躍する。

太田 将彰 オオタマサアキ



- 1 1995年7月6日
- 2 A型
- 3 平泳ぎ、個人メドレー
- 4 西宮東高校
- 5 心理学部
- 6 入江陵介選手
- 7 音楽機器集め
- 8 ステレオ
- 9 おいしいもの全般
- 10 バスケットボール

- 11 散歩、音楽鑑賞、読書
- 12 キリン
- 13 インカレ出場、関カレ決勝進出

大東 未来 オオヒガシミキ



- 1 1995年9月6日
- 2 O型
- 3 シンクロナイズドスイミング
- 4 上宮高校
- 5 スポーツ健康科学部
- 6 井村先生
- 7 音楽鑑賞
- 8 時間
- 9 お寿司
- 10 全てのスポーツ

- 11 買い物
- 12 犬
- 13 勉強とシンクロの両立

尾関 悠平 オゼキユウヘイ



- 1 1995年1月18日
- 2 O型
- 3 自由形
- 4 常翔学園高校
- 5 文学部
- 6 萩野公介
- 7 ボーリング
- 8 スイマーとしての結果
- 9 ヨーグルト
- 10 ボーリング

- 11 運動、映画鑑賞
- 12 パンダ
- 13 関カレ表彰台インカレ決勝

本年度のDUS スタッフより!!



部長 真銅 正宏

今年2014年度は、水泳部の歴史の大きな転換点である。創部90周年の年です。秋の記念祝典が近づいてまいりました。90周年の歴史を持つ体育会クラブは、同志社大学の中でも稀です。我々はこのことにもっと誇りを持ってほしいと思います。

昨年度、文系学部今出川統合移転があり、水泳部においても、多くの文系学部の1、2年の学生たちが、授業を受ける今出川校地と、プール



監督 樋口 浩三

と体育ハウスのある京田辺校地とを往復することになりました。練習環境としては、あまり良くなくなったといえます。

大学へは、これから、京田辺プールの温水化の期間延長や、継志館プールの有効活用など、さまざまなお願いをしています。

必要があります。それでも、重点強化クラブBランクの継続も決定し、他のクラブより、恵まれている点もありました。

新入生の皆さん



4月より、7名の有望新人が入学、入部します。商学部で2名、蟹由1名(金沢高校)インタハイ200m自由形3位、福原九州学院)800mリレー3位、400mリレー2位、心理学部指定校推薦で太田(西宮東)、女子はスポーツ健康科学部で吉岡(添上)自由形が1名、シンクロから大東、川本、細川の3名がスポーツ

健康科学部に入学します。これで水泳部は男子18名、女子7名、シンクロ4名、マネージャー4名の総勢33名となります。

男子の戦力的には200m自由形の層が厚くなりましたが、全国的に言うまだまだです。関西1位レベルでは全国で10位が現状です。男子の目標は関西学生での総合優勝です。他大学からす

同志社大学体育会水泳部の一員としての自覚を持ち、現役の先輩、監督やコーチというOB・OGの皆様と、強いつながりを築いていってくださいます。

水泳部の一員としての自覚を持ち、現役の先輩、監督やコーチというOB・OGの皆様と、強いつながりを築いていってくださいます。

OB・OGの皆様、いつも現役学生諸君に、物心両面から温かいご支援を頂戴し、学生を預かる教員の立場を代表して、改めて感謝申し上げます。私も部長として、何が出来るか、じっくり考えながら、微力ながら、全力を尽くしたいと思っております。

どうぞ皆様、ご協力のほど、お願い申し上げます。

と同志社の総合優勝はありえないと思われています。選手達もこれをしてきています。私もこればかりは成し遂げたいと思っています。女子は杉野、福田の全日本クラスが卒業し大幅な戦力ダウンとなりませんが、現役のレベラアップ、特に前川、國廣と新入生の吉岡で何とか関西での上位とインカレでの10位をキープしたいと思っています。

今、チームは昨年の失敗を繰り返さないことと、結果にこだわった練習内容でオプシ

ズンからやって来ています。練習量も増やしました。徐々に結果として表れてきています。試合も何でもかんでも出場するのはなく絞った大会で結果を出していただきます。

今、この国際大会は8月19日にフィンタ、9月にアジア大会が行われます。高野には3年連続で日本代表入りをしてほしいと思います。

90年という長い歴史と伝統と絆を受け継がれてきた水泳部の先輩方が堂々と戦績を報告できるよう頑張ってください。応援よろしくお願いします。応援よろしくお願いします。



12月から田辺プールの使用が終了し、練習環境が25mプールに変わります。

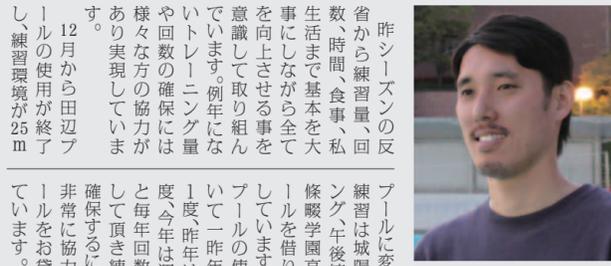
練習は城陽スイミング、午後練習は四條畷学園高校のプールを借りて練習しています。今後のプールの使用について一昨年は週に1度、今年は週に2度、今年には週に3度と毎年回数を増やして頂き練習量を確保するにあたり、非常に協力的にプールをお貸し頂いております。また、私たちの練習が終わるまで先生に残って頂き戸籍残りなかりとした土台作りが出来たと思っております。今年も更にトレーニング後すぐレーンクで食事をする事も実践してまいりますので食事が終わるのは21時半頃となります。

そういった様々な方の協力の中、毎年練習量や回数不足気味になる時期をしっかりと強化する事が出来ました。その成果もあり短水路ではほとんどの選手がベストタイムを更新して夏の目標に向けて成果をあげています。

シーズンインからのトレーニングは基本的持久力をベースとしてスピード持久力、スピード、筋力、パワーを高く積み上げていく考えで行っています。高さを出すにはしっかりと土台が必要です。

春からの強化も更にベストの土台を拡大しながら高さも同時に上げていく事を目指しています。毎回の試合でステップアップし快進撃をし続ける事を目標に選手全員が同じ目標で同じ意識レベルで持てるよう普段から身体と心を鍛えるように努力しています。

新入生も加わりこれから本格的な長水路のシーズンが始まります。応援宜しくお願いいたします。



コーチ 山本 晴基

で、冬場は土台作りにより時間をかけ、より大きくしっかりと土台作りが出来たと思っております。今年も更にトレーニング後すぐレーンクで食事をする事も実践してまいりますので食事が終わるのは21時半頃となります。

そういった様々な方の協力の中、毎年練習量や回数不足気味になる時期をしっかりと強化する事が出来ました。その成果もあり短水路ではほとんどの選手がベストタイムを更新して夏の目標に向けて成果をあげています。

シーズンインからのトレーニングは基本的持久力をベースとしてスピード持久力、スピード、筋力、パワーを高く積み上げていく考えで行っています。高さを出すにはしっかりと土台が必要です。

春からの強化も更にベストの土台を拡大しながら高さも同時に上げていく事を目指しています。毎回の試合でステップアップし快進撃をし続ける事を目標に選手全員が同じ目標で同じ意識レベルで持てるよう普段から身体と心を鍛えるように努力しています。

新入生も加わりこれから本格的な長水路のシーズンが始まります。応援宜しくお願いいたします。